

平成27年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	○東京外国語大学、東京農工大学、 電気通信大学	主たる交流先	中南米諸国
事 業 名	日本と中南米が取り組む地球的課題を解決する文理協働型人材養成プログラム		

〔評価コメント〕

本事業計画は、日本の3大学間での単位互換を含めた学術交流等の実績を踏まえ、各大学の特徴である外国語並びに理工系の専門性を活かし、中南米諸国における地球規模の課題に取り組むことを通して、実践型グローバル人材を養成することを目的としたものであり、これまでの相手大学との交流実績に加えて、将来的に統合プログラムを実施するための新たな大学院研究科の設立までを視野に入れた極めて意欲的な計画となっており、高く評価できる。

また、課題ごとに3大学の学生で構成するトリプレットという活動単位を導入し、交流プログラムに取り組むというユニークな仕組みが構想されており、学生間における文理協働がスムーズに促進されることが期待できる。

一方で、交流する相手大学数が多いため、事業全体を統一的に管理・運営するとともに、教育内容の質を保証する方策について、更なる検討が望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日本と中南米諸国との関係を見据え、中南米諸国との間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。